



頸動脈エコー検査でわかる動脈硬化

頸動脈(首の動脈)は、動脈硬化の好発部位で、脳に血液を送る重要な血管です。動脈硬化によって血管の壁が厚くなったり、血液の流れが悪くなっていないかを、頸部エコーによって調べることができます。高血圧、高脂血症、高尿酸血症、心臓病、糖尿病などを治療中の方に強くお勧めしています。



検査方法

プローベと呼ばれる超音波を発する装置を両方の首すじにあてておこなう検査です。痛みはありません。



検査時間は20分ぐらいです。

頸部エコーからわかるのは?

動脈硬化を起こすと血管の壁が厚くなったり、硬くなったりします。その様子がエコーの画像で簡単に確認できます。血管年齢がわかります。特に、高脂血症、高血圧、喫煙をされる方は年齢以上に動脈硬化が進んでいる可能性があります。定期的に検査する事で動脈硬化の進み具合を、知ることができます。脳梗塞や心筋梗塞などの、危険度を事前に予測することが可能です。



内科 橋本千尋先生